

誰かに話したくなる雑学集

総務課 西村 知子



一言に雑学と言っても、役に立つ雑学から、役に立つのかわからない雑学まで幅広くありますが、役に立つのかわからない雑学を知っていても、別に得することがないのでは？と、思っている人は、逆に損をしているかも知れません。

役に立つのかわからなくても、いざ知ってみると、興味深かったり面白いと思うのが雑学です。

今回は、そんなたくさんある雑学の中でも、みんなが知っているようで知らない、人に話したくなるような雑学や豆知識を、ご紹介します。

- 切手をなめると2kcalの摂取になる。
- 天は人の上に人を作らずの福沢諭吉だが、娘が男を連れてきたときは身分違いだと怒って別れさせた。
- 顔文字の(^)などで使われる、「^」の名称はアクサン・シルコンフレクスという。
- テレビに一番初めに映ったのはカタカナの「イ」である。
- 大仏がパンチパーマのような髪型なのは仏陀の髪型をもとにしているから。
- 富士山の高さは毎年2cmずつ低くなっていると言われている。
- くしゃみの平均時速は320km。この数字は東北新幹線「はやぶさ」のMAXスピードと同じ。
- 身体がブルッと震える現象の正式名称は「シバリング」と言う。
- 寝落ちした時に「ピクッ」ってなる現象の正式名称は「ジャーキング」と言う。
- 日本最大の砂丘は鳥取砂丘ではなく、青森県にある「猿ヶ森砂丘」である。
- キリンと牛は親戚で、キリンの鳴き声も「モー」という。
- 宝くじで1等が当選する確率よりも、隕石が自分に落ちてくる確率の方が高い。
- 人は一生のうち、寝ている間に10匹以上のクモを食べている。
- ムククの叫びは橋の上で男が叫んでいるのではなく、叫びに耐えかねて耳を塞いでいる様子を描いたもの。
- 鯉節は世界一硬い食品としてギネスブックに掲載されている。
- 人間は生まれた時に350の骨があるが、大人になると206になる。これは成長するにつれて、骨同士が融合していくため。
- 落雷したときの稲妻の温度は局所的に2~3万℃に達する。これは太陽の表面温度よりも高い。
- 最も人間を殺している地球上の生物は蚊である。少なくともマラリアなどで毎年100万人以上が亡くなっている。
- スポーツブランドで有名なプーマとアディダスの創業者は兄弟。そして仲が超悪い。
- 鉛筆1本で線をかける距離 → 56キ口。
- ラムネとサイダーは全く同じ。容器が違うのみ！
- タイのバンコクの正式名称は、クルンテープ・プラマハーナコーン・アモーンラッタナコーシン・マヒンタラーユッタヤー・マハーディロックポップ・ノッパラット・ラーチャタニーブリーロム・ウドムラーチャニウェートマハーサターン・アモーンピマーン・アワターンサティット・サッカタッティヤウィサヌカムプラシット
- 下剤と下痢止めを一緒に飲むと下痢になる。
- 充電しながらスマホをいじるとバッテリーの寿命が短くなる。
- 海上自衛隊の金曜日のメニューは必ずカレーと決まっている。これは常に海の上で生活していて曜日の感覚を失わないようにするため。
- 電話で「#7119」にかけると、救急車を呼ぶかどうか迷った時に対応してくれる所にかかる。

アポロ新聞

江戸時代の人物に 触れてみよう

ホームガス課
宮本 剛佳

皆さん、こんにちは、日頃よりアポロ興産株式会社及びアポロステーションをご利用くださり有難うございます。今回は、江戸時代の人物について触れてみたいと思います。皆さんは、江戸時代と言うとどのような人物を思い浮かべますか？ 一番に出てくるのは、やはり徳川家康ではないでしょうか？ 他には、徳川光圀や徳川綱吉、徳川吉宗などでしょうか。後、平賀源内などもこの時代に活躍しています。



それでは、まず、徳川家康のご紹介です。徳川家康は、1542年12月26日に三河岡崎城（現在の愛知県岡崎市）で生まれています。性格は、石橋をたたいて渡るほどの慎重派でおしゃべりは得意ではなかったようですが剣術はなかなかのもので、鉄砲も得意で100メートル先の鶴を打ち落としたことがあるそうです。61歳の時に江戸に幕府を開いて徳川300年の礎を築き1616年73歳で亡くなります。原因は、鯛の天ぶらの食べすぎと言われていましたが、胃がんだったそうです。



次は徳川光圀です。徳川光圀は1628年6月10日に常陸国水戸（現在の茨城県水戸市）で生まれています。性格は、非常に新しいもの好きで、海外の物はどんどん取り入れたそうです。日本で初めてラーメンを食べたのも徳川光圀だったと言われています。徳川光圀と言えば水戸の黄門様のイメージが強いですが、実際は江戸から水戸に帰るほかは、鎌倉に数回行った程度でずっと江戸で暮らしていて、むしろ引きこもり気味だったそうです。1700年12月6日に73歳で亡くなりました。



この時代の有名な海外から来た人物としては、シーボルトが有名ではないでしょうか。フルネームはフィリップ・フランツ・フォン・シーボルトと言います。1796年2月17日生まれ。27歳の時にオランダの植民地だったジャワ島にいた頃にオランダ政府から日本の調査の依頼を受けて日本の長崎に来ました。性格は、気位が高く短気だったそうです。1826年（30歳）に出島から江戸に向かう使節団に参加し、この時に伊能忠敬は日本地図を手に入れますがオランダに帰国する時に荷物の中からこの日本地図が見つかってしまいます。この地図は、国外への持ち出しが禁止されていたもので、この事がきっかけで日本から追放処分を受けます。1866年（70歳）の時にドイツのミュンヘンで死去します。

この他にも江戸時代には、多くの人々が活躍しました。皆さんは、どのような人を思い出すでしょうか。お時間のある時に歴史上の人物について学んでみるのは、いかがでしょうか。